

臨床研究の実施に関する情報公開

金沢医科大学では、研究倫理審査委員会の承認を得て、研究機関の長の許可のもとに下記の臨床研究を実施しています。

患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために患者さん本人の情報等を使用・提供されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。情報の使用等についてお断りになられても、患者さんに不利益となることはございません。

研究課題名	令和6年能登半島地震における緊急入院した急性虚血性心疾患の重症度と地震の関連性
研究機関名	金沢医科大学
研究機関の長	学長：宮澤 克人
研究責任者	金沢医科大学病院看護部 看護師 成瀬 生萌
研究参加拒否 申込受付期間	2025年10月31日（金）までにお知らせください。 上記の日付以降は研究結果としてまとめるため、研究対象からの除外は出来なくなります。研究参加の拒否をされる場合は期日までをお願いいたします。
研究期間	研究実施許可日～2026年3月31日（火）
対象者	2023年1月1日から12月31日（震災前）と、2024年1月1日から12月31日（震災後）に金沢医科大学病院ハートセンターに緊急入院した急性虚血性心疾患の患者様です。
当該研究の意義・目的	研究の意義は、震災前と震災後の急性虚血性心疾患による救急搬送される人の特徴の違いから、被災時重症ハイリスクを特定し、平時からの重症化予防に役立つことができる可能性があります。そこで、本研究の目的は、令和6年能登半島地震における緊急入院した急性虚血性心疾患において、地震災害が重症度にどのように影響を及ぼすかを明らかにすることです。
方法および研究で 利用する試料・情 報の取得方法	1. データ収集方法 電子カルテ（診療録および看護記録）から、2023年1月1日から12月31日（震災前(コントロール群)）と、2024年1月1日から12月31日（震災後(ケース群)）に金沢医科大学病院ハートセンターに緊急入院した急性虚血性心疾患の患者様に関する下記の該当情報を収集します。 2. 電子カルテから収集する情報 1) 基本属性(ケース群、コントロール群)： (1)年齢、(2)性別、(3)BMI、(4)職業、(5)生活習慣（喫煙）、(6)生活習慣（飲酒）、(7)同居家族（家族構成、独居、同居、別居）、(8)搬入時の日常生活自立度、(9)心臓基礎疾患、(10)既往歴の発症と転帰、(11)内服薬、(12)服薬状況、(13)居住地域(入院時の住所（郵便番号、市町）) 2) 患者の背景(ケース群のみ)（電子カルテに記載がある場合）： (1)居住地域（地震被災時の住所（郵便番号、市町））、(2)家屋の損壊状況、(3)火災による被災状況、(4)被災後の状況変化(家庭的影響、社会的影響、肉体的影響、服薬できていた人の場合、服薬できていなかった人の場合、被災による併発症) 3) 緊急入院した時の状態に関する項目(ケース群、コントロール群) 1)病名、2)ハートセンター入室期間(日時分)、3)転帰（一般病棟へ転棟、死亡退院）、4)人工呼吸器装着、5)IABP装着、6)透析、7)入院時の身体的重症度、 3. 研究に係る費用について この研究のために、患者さんに新たな検査や費用が追加されることは一切ありません。 4. 研究成果の公表方法と帰属 研究成果の公表は、個人が特定できない形で学会、論文等で発表いたします。上記期間中に得られたデータは本研究のみに使用させていただきます。研究によって得られた知的財

	産の所有権は、金沢医科大学および研究者に属します。 5. 個人を特定しうる情報の取扱いについて 年齢、病名、居住地区等を収集しますが、電子カルテから収集した時点で、個人を識別できない匿名化された状態にします。 6. 情報の保管と破棄方法について 得られた研究データは、学内規程で定められた研究発表後5年間保管され、その後適切な方法にて破棄されます。 7. 遺伝子解析等、ゲノム情報の取扱いについて この研究ではゲノム情報の取扱いはありません。 8. 企業等との経済的利益関係 この研究では、企業等との経済的利益関係はありません。
外部への情報の提供	得られたデータは高知県立大学にも送られ、共同研究者と共有しますが、個人を特定されない状態で共有します。
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。
利益相反について	この研究の計画・実施・報告においては、金沢医科大学利益相反マネジメント規程に則って、適正に行われます。また、この臨床研究にご参加いただくことであなたの権利・利益を損ねることはございません。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、この研究の計画や方法についての関連資料をご覧いただくことができますのでお申し出下さい。この研究で得られる結果を実際の治療に結びつけるには、今後さらに研究を進める必要があり、今すぐ、個人の病気の治療などに役立つものではありません。以上のことから、今回の研究では、ご本人に関する解析結果をお知らせする事は想定しておりません。
研究代表施設・代表者	金沢医科大学病院看護部 看護師 成瀬 生萌（なるせ いくも）
研究実施体制	研究実施体制は、金沢医科大学看護学部の北村佳子ならびに災害看護学研究者である高知県立大学看護学部の中井寿雄から研究支援を得ています。また、研究協力者として、当院循環器内科医師 若狭稔先生、看護部辻展行師長らの支援を得て実施します。
お問合せ先	その他、この研究に関するお問い合わせは、下記へご連絡ください。 金沢医科大学病院看護部 看護師 成瀬 生萌(ハートセンター) 住所：石川県河北郡内灘町大学1-1 ☎：（代表）076-286-2211 内線（24201）

作成日：2025 年 8 月 12 日